

ペットボトルは大切な資源です。最近、回収ボックスの中に、キャップがしままだだったり、中身が残っているペットボトルが入っています。ペットボトルを捨てる前には、必ず、中身が入っていないことを確認し、キャップとラベルは不燃ごみに、ペットボトル本体は回収ボックスに、分けて出してください。ペットボトルをリサイクルするときの水や電気の使用量や経費の節減のためにも、ルールを守って正しく出しましょう。

今回は、ペットボトルのリサイクル・粗大ごみの出し方・カラス被害をなくすためのごみの出し方をお知らせします。

【問合せ】リサイクル清掃課普及指導係（本庁舎7階） ☎ (5273) 3807へ。

ペットボトルをリサイクルしよう



リサイクルできるペットボトル	
飲料類	炭酸飲料・果汁飲料・ウーロン茶・日本茶・麦茶・紅茶・コーヒー・スポーツドリンク・ミネラルウォーターなど
酒類	焼酎・本みりん・洋酒・清酒など
調味料	しょうゆ

※上のマークのついているペットボトルでも、しょうゆ以外の調味料（たれ・ソースなど）、食用油、非食品（洗剤・シャンプー・化粧品・トイレ用品・医薬品）が入っていたもの、油入れに使用したもの、たばこや薬品を入れたものは、不燃ごみに出してください。

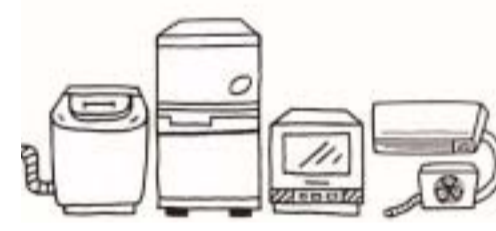
このマークがついているボトルは、回収ボックスに入れなくて、不燃ごみに出してください。製品にする過程で、違う材質のボトルが1本混ざると、リサイクルできないペットボトル約2万本が利用できなくなってしまいます。また、ペットボトルよりもリサイクルが進んでいる、リターナブルびんや缶などを積極的に利用しましょう。

ごみを減らそう！

春は引っ越しのシーズンです。リサイクルショップなどを上手に利用して、ごみにするものを減らしましょう。例年、この時期は粗大ごみの申し込みが多くなります。やむを得ず処分したいものがあるときは、次のことに注意して早目に手続きを済ませましょう。

★洗濯機・冷蔵庫・テレビ・エアコンを処分したいとき
この家電4品目は、次の決められた方法で処分してください。いずれも、リサイクル料金、収集運搬料金が必要です。
▶新しく買い替える場合は……購入するお店で引き取ってもらいましょう。
▶処分のみ場合は……家電受付センター ☎ (5296) 7200（月～土曜日午前8時～午後5時）へ。

★一辺が30センチメートルを超える家具やふとん等を処分したいとき
これらは粗大ごみになります。粗大ごみの処分は予約制で有料です。処分する2週間くらい前までに、回収日の予約をしてください。
【問合せ】粗大ごみ受付センター ☎ (5296) 7000（月～土曜日午前8時～午後7時）・同ホームページ（☎http://sodai.tokyokankyo.or.jp）でも受け付けます（24時間）。
★燃えるごみ（可燃ごみ）、燃えないごみ（不燃ごみ）を大量に出したいとき
一度にたくさん出さずに数回に分けて少しずつ出してください。どうしても、一度にたくさん出る場合は、管轄の清掃事務所に早めにご相談ください。家庭から出るごみでも、一度にたくさん処分する場合は有料になります。
【問合せ】新宿西清掃事務所 ☎ (3950) 2923・新宿東清掃事務所 ☎ (3353) 9471へ。

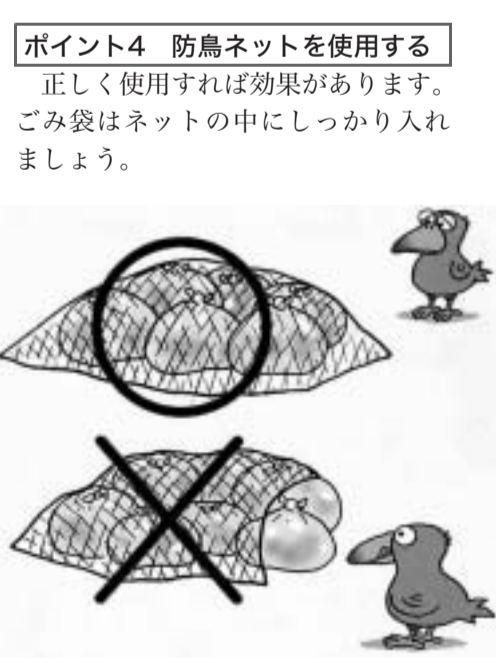


不法投棄は犯罪です。絶対にやめましょう。1,000万円以下の罰金が科せられます。

カラス対策にご協力を

春はカラスの繁殖時期です。みんなで協力してカラスの被害が起こらないようにしましょう。カラスの被害をなくすためには、「一人ひとりが正しいごみの出し方を守ること」が大切です。

- ポイント1 生ごみを隠す**
カラスのえさになる生ごみは紙に包んだり、袋の中心に入れたりして、外から見えないようにしましょう。
- ポイント2 収集日や時間を守る**
収集日前日や収集後にごみを出す。カラスに狙われる時間を短くしましょう。
- ポイント3 容器に入れて出す**
基本的なことですが、確実に効果があります。ふたはしっかり閉めましょう。区では、ポリ容器をあっせんしています。
- ポイント4 防鳥ネットを使用する**
正しく使用すれば効果があります。ごみ袋はネットの中をしっかり入れましょう。



★防鳥ネットの使用でカラス被害は減っています。区内集積所約16,000か所のうち、平成13年11月に、カラス被害があった場所は360か所でしたが、14年9月には176か所に減っています（集積所のカラス被害調査から）。★区は防鳥ネットを貸し出しています。清掃事務所・リサイクル清掃課にお問い合わせください。防鳥ネットのサイズ…大3m×4m・中2m×3m・小1.5m×1.5m

区立落合第三小学校5年生の皆さんからカラス対策について提案をいただきました。子どもたちが学校の授業の中で「環境会議」を開き、「住みよい町にするために」をテーマとした意見等が、リサイクル清掃課に寄せられました。いただいたアイデア等については、今後検討していきたいです。皆さんも、カラス対策などリサイクル清掃事業に対するアイデアや要望がありましたら、リサイクル清掃課または清掃事務所までお寄せください。

始めませんか？ 集団回収

～区では地域の活性化につながる集団回収を支援しています～

Q「集団回収」を実施するとどんなメリットがあるの？
省資源・環境保全につながり、まちの環境美化を進めます。また、有効な資源を大量に効率よく集めることができます。回収量に応じて1キログラム当たり6円の報奨金（アルミ缶・段ボールを除く）が支給され、地域の活動に活用できます。活動している団体からは「地域のつながりが深まった」などの声が聞かれます。

Q「集団回収」を始めたいけど、どうしたらいいの？
①地域で活動している団体に参加してください。②近くに活動団体がいない場合は、町会・自治会・PTAの方などと話し合っリサイクル活動団体を作ってください。その際、回収する品目・場所・日時・業者を決めてください。回収した資源は、回収日に直接回収業者に引き渡してください。

Q 回収業者が分からないときは？
リサイクル清掃課普及指導係へお問い合わせください。

Q ごみ集積所で週1回収する紙類の資源（古紙）回収と何が違うの？
集団回収は地域の皆さんの協力で良質な資源を大量に、効率よく集めることができる優れたシステムです。週1回の資源（古紙）回収は、集団回収に参加しにくい世帯（単身世帯等）にも資源回収に参加していただくためのシステムです。現在、新宿区では町会・自治会・マンションの管理組合など約300団体が、区の登録団体として、古紙などの資源回収に取り組んでいます。詳しくは、リサイクル清掃課普及指導係へお問い合わせください。



行ってみました「集団回収現場」③ 知久会町会

知久会町会は、主に下落合4丁目地域の町会です。副会長の村上さんと回収現場を見て回りました。町内は急な坂が多く、回収場所へ新聞や雑誌などを運ぶのが大変なため、自転車やカートを利用して、工夫して運んでいました。どこの回収現場も新聞紙・雑誌・段ボール・衣類などが、きちんとひもでくられ、道の端に整然と並べてあったことが印象的でした。当初から回収を手伝っている方は、「始めたころは、回収品の仕分けができていないこともあり、わたしが回収場所まで整理していました。それを見た皆さんが、その後はひもできちんと縛って出してくれています。また、回収場所に出してあるものも自主的に整理してくれるようになりました。今は特に整理する必要がありません」と話してくれました。村上さんに「集団回収で困っていることはありますか」と尋ねたところ、「次回の回収日を掲示板にはついても見ない方もいるし、回覧板はいつ戻るか分からないなど、住民全員に情報を伝える良い方法がないことと、回収量が少し減ったことですね」と話してくれました。村上さんたちの地道な取り組みが地域の皆さんに伝わり、今ではほとんどの参加者がルールを守って集団回収に取り組む、活動が継続している様子がよく分かりました。



【問合せ】リサイクル清掃課普及指導係（本庁舎7階） ☎ (5273) 3807
新宿西清掃事務所 ☎ (3950) 2923・新宿東清掃事務所 ☎ (3353) 9471へ。